

# 佐賀県中学受験のトライ

学力確認

単元別強化

応用力養成

過去問対策

## ◎ 年間スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
行事	トライ模試	トライ模試	トライ模試	トライ模試	トライ模試						
トライ対策スケジュール	トライの夏特訓		過去問対策・応用力養成			トライの冬特		入学直前対策			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状学力の確認 ⇒4教科の単元別詳細まで各教科の身につけていない重要問題を指導。</li> <li>・学習習慣の改善 ⇒学習の意識・ノートまとめ方・週間カリキュラムの立て方</li> <li>・苦手単元 ⇒復習を中心として夏休み</li> </ul>		過去問を通じ、合格基準点をコンスタントに取れるようにしていきます。受験校の過去問の特徴を見て、傾向をまとめ認識させる。さらに、基礎学力が構築できるように対策をとります。応用問題を取り入れて、多種多様な演習を			合格基準ラインを目標として、指導科目・単元を絞ります。時間をたっぷり使い問題練習を積み重ねます。解くスピードやテクニックも		中学校のテストを見据え、苦手分野の復習に時間をかけます。入学後の先取り授業も合わせて行いま			
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生の学習範囲を1ヶ月で総復習及び苦手単元抽出。苦手単元を理解させるための基本を徹底授業。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・6年生の学習範囲を総復習及び苦手単元抽出。さらに演習力を鍛えるため、演習問題を日々20-50題解く。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数・理科・国語の応用・発展演習⇒分野別に応用問題に挑戦</li> <li>・社会の基礎分野演習⇒問題集を使って習得。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数：文章問題演習。理科：物理・化学系統。国語：随筆問題の応用問題。歴史・地理の基礎分野を問題集を使い習得。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数：図形問題演習 理科：総合演習 国語：説明的文章、文法演習の応用問題に挑戦。現代社会の基礎分野を習得。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試重要分野の総復習⇒例)算数：図形難解問題 国語：随筆的長文問題</li> <li>・実力テストで習熟チェック。</li> </ul>		過去問を徹底して反復することで、入試の出題パターンを習得。ケアレスミスの防止等実力を100%発揮するコツを伝授。			中学校では、公立中学校の1.2倍～1.5倍のスピードで授業がどんどん進みます。中学校内容の先取りを実施します。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題フォロー⇒中学校から出された宿題のフォローを行い、100%理解した上で提出することを目指します。</li> </ul>			
理科・社会科目対策	過去問中心に、目標点数を確実に取れるまで徹底。										

## ◎ こういう生徒にお勧め!

- ・私立中学受験を考えている生徒
- ・公立中高一貫校受験を考えている生徒
- ・塾だけでは不安がある生徒

## ◎ 対象学年

小学6年生(4・5年生)

## ◎ 指導の進め方

志望校別に、  
 ①ご本人の現状学力  
 ②志望校の必要偏差値・得点  
 ①②を分析の上、合格の為に必要な指導時間を割り出し、具体的な目標を持って指導を行います。また、過去問での点数を元に、本番までの必要時間を割り出し、最後の追い込みをかけます。

## ◎ 中学受験のトライ 入試攻略ポイント

国語	算数に時間をかけがちですが、同じく重要な教科です。国語は勉強すれば、ある時点を境に成績は急激に上がります。しかし、やればすぐに上がるという教科ではないので、忍耐強く続ける事も必要です。中学でも高校でも文章の読解力は必要ですし、1度上げておくと国語力は落ちにくいものですので、小学生のうちしっかりと読解力を身に付けることで、中学受験の成功と同時に、中学生以降の国語の勉強を楽にしていきます。 音読や漢字・ことわざといった基礎学力を身につけて、長文問題の解き方を伝授します。
算数	中学受験において、1番のポイントとなる教科です。特に上位校を目指す子にとっては、深い理解と高い思考力も要求されます。大人が解こうと思っても、普通の大人には解けない問題です。1問1問の問題を確実に解けるように指導します。しっかりと時間をかけ、深い理解をさせていきます。また、高い思考力を養うために、図に落とし込む練習・先生に「なんでそうなるのか？」を説明させるという指導も行います。単元の系統図を用いて、苦手単元の発見から指導、認識、応用までのステップで指導を行います。
社会	社会の勉強は、その『勉強の仕方』で結果は大きく変わります。授業、暗記、問題演習のバランスが重要です。授業：45%、暗記：30%、問題演習：25%の割合がベストです。世の中には中学受験の社会専門の業者様もいます。入試は総得点で合否が決まりますので、当然です。『社会・理科は暗記だから授業はいらない』と仰る方も多いですが、結局社会・理科で失敗するというパターンの子もいます。合格を考えるのであれば、社会・理科こそ授業の時間をしっかりとりたいものです。
理科	生物・化学・物理的要素を含め、生活の中から問題定義を行う。小学校の要点まとめとして小学生の発展学習として指導します。電磁石、力のつりあい、光と音、季節と太陽、メダカの育ち方、生物どうしのつながりなど出題傾向の高い問題への対応。理科の勉強について、『暗記ものだから…』と、「根本原理」を理解しないまま、ただ単にむやみやたらに問題演習ばかりしている子は、後々、伸び悩みます。算数と同様、『なぜそうなるのか?』という事をしっかりと理解した上で問題演習基礎の英語力UP 英検の指導 合格後に英語についての指導も行います。
英語	